

平成28年度第4回経済学研究科委員会議事録要旨

日 時：平成28年7月22日（金） 14：10～15：20

場 所：板橋校舎 2号館2階2-0221会議室

委員定数：28名

出席者：20名（定足数充足）

委任者：6名

欠席者：2名

議 長：中島正人（経済学研究科委員長）

議 題

議案1. 平成29年度経済学研究科科目編成表(案)について

議長より、まず経済学研究科科目担当ガイドライン案について説明があり、委員会はこれを承認した。
引き続き議長より、次年度科目編成表案についても提案があり、委員会はこれを承認した。

議案2. 平成29年度大学院入学試験出題・採点委員について

議長より、平成29年度大学院入学試験出題・採点委員について説明があり、委員会はこれを承認した。

議案3. 大学院ホームページ掲載の経済学専攻の専門科目試験問題にかかわるテキスト名および出題範囲一覧について

議長より、大学院ホームページ掲載の経済学専攻の専門科目試験問題にかかわるテキスト名および出題範囲一覧について説明があり、委員会はこれを承認した。

議案4. ホームページ掲載の平成29年度経済学専攻研究指導教員一覧について

議長より、ホームページ掲載の平成29年度経済学専攻研究指導教員一覧について説明があり、委員会はこれを承認した。

議案5. 大学院改革ワーキング・グループ答申について

議長より、大学院改革ワーキング・グループ答申について、経済学研究科としての答申に対する回答案について説明があり、委員会はこれを承認した。

議案6. 大東文化大学大学院経済学研究科学位論文審査基準の修正(案)について

議長より、大東文化大学経済学研究科学位論文審査基準の修正案について説明がされ、委員会はこれを承認した。

議案7. 大東文化大学大学院法務研究科(法科大学院)廃止に至るまでの間の教員の責任授業回数等の勤務に関する規則にかかわる報告について

議長より、本学法科大学院廃止に至るまでの間の教員の責任授業回数等の勤務に関する規則にかかわ

る報告に対して、経済学研究科からは該当教員に対して担当依頼可能な授業が無い報告をする旨の説明があり、委員会はこれを承認した。

議案 8. 平成 28 年度経済学研究科修士論文審査委員会委員について

議長より、平成 28 年度経済学研究科修士論文審査委員会委員について説明があり、委員会はこれを承認した。

議案 9. 平成 29 年度大学院入学試験出願資格審査について

議長より、平成 29 年度秋季大学院入学試験に先行して実施される出願資格審査における合否については、執行部にその判断を一任頂きたい旨の提案があり、委員会はこれを承認した。

議案 10. その他

その他に該当する議案事項無し。

報告承認事項 1. 2010 年度認証評価結果(助言)の現状確認について

議長より、2010 年度認証評価結果(助言)の現状確認についての回答を行った旨の報告があり、委員会はこれを承認した。

報告承認事項 2. その他

その他に該当する報告承認事項なし。

報告事項 1. 平成 28 年度修士論文中間発表会の開催について

議長より、平成 28 年度修士論文中間発表会を開催する旨の周知とともに、発表者の修士論文審査委員の教員については、当日出席頂けるよう依頼がされた。

報告事項 2. 平成 28 年度博士論文発表会の開催について

議長より、平成 28 年度博士論文発表会を開催する旨の周知とともに、発表者の論文審査委員を予定されている教員については、当日出席頂けるよう依頼がされた。

報告事項 3. 平成 28 年度私立大学等改革総合支援事業について

議長より、平成 28 年度私立大学等総合支援事業の概要について報告がされた。

報告事項 4. FD 委員会からの報告について

議長より、FD 委員会からの報告について報告があり、併せて委員に対して出席の依頼があった。

報告事項 5. 学位論文評価基準のホームページ公開について

議長より、既に経済学研究科委員会において承認を受けた学位論文評価基準のホームページ上への公開が先日より開始された旨の報告が行われた。

報告事項 6. 平成 28 年度博士課程後期課程論文審査委員会委員について

議長の指名により、今年度博士論文の提出を予定している院生の指導教員から、該当院生の博士論文審査委員会委員の内諾を得ている教員名について開陳がされるとともに、該当の教員については博士論文発表会への参加を依頼する旨の報告がされた。

報告事項 7. その他

- ① 議長より、前回の研究科委員会において議題として取り扱った全学教務委員会提案について、経済学研究科として回答を行った旨の報告がされた。
また、本件については現在ペンディング中である旨、併せて報告が行われた。
- ② 委員より、本専攻後期課程の院生向けに、該当院生の専門領域に一番近い学会への入会に際して、学会費補助等の制度を整備頂きたい旨の検討依頼が行われた。

閉会

以上をもって本日予定された審議事項、報告承認事項および報告事項の審議がすべて終わり、15 時 20 分、議長が第 4 回経済学研究科委員会の閉会を宣し、終了した。